

食育関連事業取組状況記入票

課名 こども福祉課

事業名	こども食堂	計画上の 分類番号	I - 1 - ③
実施時期	通年	実施主体	地域振興会等
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> </div>		
<p>【取組内容（目的・内容・結果等）】</p> <p>こどもたちが生まれ育った環境に左右されず、健やかに育つことを推進するため、地域住民やボランティア・NPO 活動を行う組織・団体等が、食事その他の生活環境が十分でないこどもを地域で支える取組であり、毎月 1～2 回、実施されている。</p> <p>射水市では、立上げ経費、及び新たに実施する「特色ある取組」に対する補助金を交付するとともに、市の広報や LINE にて、PR を行っている。</p> <p><実施場所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・いみず子ども食堂 (放生津地区) ・ひばりふれあい食堂・ペンギン (戸破地区) <p>(令和 6 年度 2 カ所追加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片口ふれあい食堂「みんな来られ～」(片口地区) ・キッズサロン NANAMI (七美地区) 			

射水市内の



射水市内には、
4つのこども食堂があります。

ぜひお気軽に
お立ち寄りください。



名称	実施場所 【電話番号】	開催日	料金
いみず子ども食堂	放生津コミュニ ティセンター (立町10-20) 【0766-82-8460】	第1・3土曜日 11:30～13:00	高校生以下無料 同伴者無料
ひばりふれあい食堂・ ペンギン	戸破コミュニティ センター大会議室 (戸破2917-1) 【0766-55-3948】	第1・3土曜日 11:30～13:30 ※要予約	中学生以下無料 大人300円
片口ふれあい食堂 「みんな来られ～」	片口コミュニティ センター (片口高場175-1) 【0766-86-1006】	第2土曜日 11:30～13:00 ※要予約	高校生以下100円 大人300円
キッズサロン NANAMI	七美コミュニティ センター (七美898) 【0766-86-0043】	第4土曜日 10:00～13:00	中学生以下無料 大人200円

※詳細は、各こども食堂にお問い合わせください。

食育関連事業取組状況記入票

課名 子育て支援課

事業名	富富富米でお届け！ごはんパワー教室	計画上の 分類番号	I-1-④ I-2-②
実施時期	令和5年12月12日	実施主体	富山県米穀商業組合 富山県消費拡大推進協議会 射水市
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> </div>		

【取組内容（目的・内容・結果等）】

【対象者】 年長児12名、保護者12名

【目的】 富山県のお米（富富富米）を幅広い世代に知ってもらうため、富富富米を使用しておにぎりを握る体験やお米のおいしさをあらためて実感し、自宅での活用を促すことです。

【実施内容】

①射水市内公立保育園にお米を納品していただいている大門食糧の米澤社長から、お米が脳のエネルギーになることや朝ごはんの大切さについてお話しがありました。また、世界中のお米のサンプルもを見せていただきました。

②親子で富富富米を使っておにぎりを作りました。

まず参加者に、炊飯器から立ち上る湯気や炊き立てのご飯の香りなど視覚や嗅覚からおいしさを感じてもらいました。栄養士がおにぎりの作り方を説明した後、親子で協力しながら鮭とわかめの2種をにぎりました。出来たおにぎりに、のりやとろろを付け、好みのおにぎりを作りました。子ども達は、遠足で作成したお皿に自分の作ったおにぎりを盛り付け、親子で富富富米のおいしさを噛みしめていました。

この体験を通じて、「朝ごはんでおにぎりを作る時は何の具を入れよう？」と親子で話し合えるきっかけ作りになり、自宅でも取り入れてもらえるよう活動しました。



食育関連事業取組状況記入票

課名 学校教育課

事業名	給食の残食を減らすことを目的とした食に関する指導	計画上の分類番号	I-2-③
実施時期	令和5年10月	実施主体	学校給食センター
取組内容に該当する食育ピクトグラム (複数選択可)	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input type="checkbox"/> </div> <div style="margin: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> </div> </div>		

【取組内容（目的・内容・結果等）】

給食センター栄養教諭と学級担任のチームティ칭ングで、給食の残食をテーマに食に関する指導を行った。給食は多くの方々のおかげで作られていることを知らせ、感謝の気持ちをもたせることに繋がった。また、学校で出る一年間の給食の残食量の模型を作成し、模型を持ち上げる体験を通じて大量の給食が無駄になっていることを理解させた。体験した子どもたちは、「ここに給食（残食）が入っていると思うと重い」などと残食問題の深刻さを感じていた様子だった。

その後、グループで残食を減らすための意見を出し合い、様々な方法を考えながら、自分自身が今日から取り組める目標を決めた。栄養教諭からは、給食当番が残さず配膳するためのポイントを伝え、子どもたちの残食を減らすための活動に繋がるよう助言を行った。

授業後は、準備を効率よく素早く行い、喫食時間が確保されるよう努力している様子がみられ、継続して残食0の日が続いた。今後は、掲示物等の指導資料を作成するなど継続的な指導を続け、子どもたちの意識の高まりを継続できるような工夫をしていきたい。



<残さず配膳するためのポイント>



<残食の模型>

ポリ袋に重りを入れた模型。児童が持ち上げやすいサイズにした。

食育関連事業取組状況記入票

課名 保健センター

事業名	乳製品 de らくベジセミナー	計画上の 分類番号	Ⅱ-3-②
実施時期	令和6年3月23日(土)	実施主体	アルビス(株) 雪印メグミルク 保健センター
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)			

【取組内容(目的・内容・結果等)】

事業目的

射水市のアンケート調査によると、市民の約7割が野菜不足であり、そのうち約5%が「ほとんど野菜を食べない」と回答している。また、射水市の女性を対象とした骨密度検診では、60歳の約半数は骨密度が低下しているという結果が出ている。

この結果を踏まえ、包括的連携協定を結ぶアルビス株式会社と、雪印メグミルク株式会社と連携し、市民の健康的な食生活をサポートすることを目的とした事業を開催した。

事業内容

- ・射水市とアルビス(株)から、事業の目的を説明
- ・最年少野菜ソムリエプロ 緒方湊さんによるトークショー
テーマ『乳製品で野菜をおいしくたくさん食べよう』
- ・乳製品と野菜を組み合わせたメニューの紹介・試食

その他 《同時開催》骨の健康度チェック 協力：雪印メグミルク株式会社

結果

参加者 23名

最年少野菜ソムリエプロ 緒方湊さんのトークショーにより、参加者は射水市で生産される野菜を改めて知り、野菜の利用法や保存法を楽しく学ぶことができた。また、野菜と乳製品を組み合わせたレシピ提案により、家庭でのレパートリーを増やすことができた。

運営については、各所属の得意分野を活かし、市は健康問題提起と参加者の募集、アルビスは会場および食材提供、雪印メグミルクはセミナー全般の企画と骨の健康度チェックなど、役割分担をすることができた。



食育関連事業取組状況記入票

課名 保険年金課

事業名	みんな元気教室（フレイル予防教室）	計画上の 分類番号	Ⅱ-4-④
実施時期	令和5年5月～12月	実施主体	保険年金課・地域福祉課
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	 		

<目的>

後期高齢者等が自分の健康状態を理解し、フレイルを予防する行動をとることができるように支援する。また、必要な医療や介護サービス等につなぐ。

<実施方法>

- ・1カ所×2回コースのフレイル予防講座（みんな元気教室）を、市内27地域振興会でR3～6年の4年間で開催する。
- ・3年目として9地区の地域振興会（10カ所）と協議し、教室の日程や対象者の選定方法等について決定した。

<教室内容及び担当>

回	時間	内容	担当
初回	40分	フレイル度チェック(握力・筋肉量・5m歩行) 後期高齢者質問票の記入	市保健師又は看護師(2名) 市管理栄養士(1名) 理学療法士(1名) 県栄養士会(2名)
	15分	「フレイルとその予防法を知ろう」	市保健師
	15分	「フレイルにならない食事の摂り方part①」	市管理栄養士 県栄養士会
	15分	「フレイル予防に効果的な運動は」	理学療法士
	35分	結果説明(個別相談)	スタッフ全員
2回目 (初回教室の 4～5か月後)	30分	フレイル度チェック(握力・筋肉量・5m歩行) 後期高齢者質問票の記入	市保健師又は看護師(2名) 市管理栄養士(1名) 歯科衛生士会(1名) 県栄養士会(2名)
	20分	オーラルフレイルチェックとその予防	歯科衛生士会
	10分	「フレイルにならない食事の摂り方part②」	市管理栄養士 県栄養士会
	10分	「地域の健康課題とその予防」	市保健師
	40分	結果説明(個別相談)	スタッフ全員

<実施結果等>

- ・実施回数：20回（10カ所×2回）
- ・参加人数：167名（延べ289名）
- ・オーラルフレイルチェック結果：75歳未満に比べ、75歳以上では、オーラルフレイルの可能性の高い者が多かった。

	75歳以上 (人)	75歳以上 (割合)	75歳未満 (人)	75歳未満 (割合)
0～2点（オーラルフレイルの可能性低い）	35	37.6	13	44.8
3点（オーラルフレイルの可能性あり）	15	16.1	8	27.6
4点以上（オーラルフレイルの可能性高い）	42	45.2	8	27.6
不明	1	1.1	0	0.0
計	93		29	

<評価等>

令和4年度からオーラルフレイル予防についての講義を実施し、令和5年度は歯科衛生士を新たな担当者とする事で内容の充実を図った。

2回目の教室において、歯科衛生士の講義後に管理栄養士が講義をすることで、フレイル予防のためのたんぱく質やバランス食の摂取の重要性だけでなく、食べるための土台である口腔機能の維持の必要性について理解を深めることができた。



お口の健康状態を保つために セルフチェックを!

質問項目	はい	いいえ
半年前と比べて、かたいものが食べにくくなった	②	①
お茶や汁物でむせることがある	②	①
義歯を入れている*	②	①
口の乾きが気になる	①	①
半年前と比べて、外出が少なくなった	①	①
さきイカ、たくあんくらいのかたさの食べ物をかむことができる	①	②
1日に2回以上、歯を磨く	①	②
1年に1回以上、歯医者に行く	①	②

*歯を失ってしまった場合は義歯等を適切に使ってかたいものをしっかり食べることができるよう治療することが大切です。

合計の点数	0~2点	オーラルフレイルの危険性は低い
	3点	オーラルフレイルの危険性あり
	4点以上	オーラルフレイルの危険性が高い

東京大学高齢社会総合研究機構 田中友規、飯島勝矢 作表

3点以上の“要注意”の人も、
今はまだ大丈夫という人も

歯だけでなく、お口全体の健康状態を診てくれる、
頼れる“かかりつけ歯科医”を持ちましょう。



半年に一度は定期健診を!

かかりつけ歯科医なら、過去の治療や体質を把握している
ので、よりよいメンテナンス
やアドバイスが受けられます。



お手入れのアドバイス

歯磨き、義歯のお手入れ
方法について、プロ
の指導を受けるのもお
すすめです。

かかりつけ歯科医の情報を記入しておきましょう!

歯科医院名

住所

連絡先

担当歯科医



© 社会保険出版社
禁無断転載 86212
20J

UD
FONT

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

グリーン購入法
適合印刷物です

食育関連事業取組状況記入票

課名 農林水産課

事業名	チャレンジ農業体験	計画上の 分類番号	Ⅲ-7-② Ⅲ-9-②												
実施時期	① 令和5年6月4日 ② 令和5年8月4日 ③ 令和5年9月23日	実施主体	射水市農林水産課、JA いみず野青年部、JA いみず野女性部、射水市農業再生協議会												
取組内容に該当する食育ピクトグラム (複数選択可)	<table border="0"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> </td> <td><input checked="" type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> <td><input checked="" type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> <td><input type="checkbox"/> </td> </tr> </table>			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										

【取組内容（目的・内容・結果 等）】

① 市内の小学5、6年生 21名を対象に、農作業体験を通じ農業を身近に感じてもらうことを目的として実施しました。

米作り、田植えについて説明を受けた後、実際に田植え作業を体験しました。

作業終了後は、JAいみず野女性部お手製の昼食を参加者全員でいただきました。



② 市内の小学5、6年生17名を対象に、レクリエーションと調理体験を通じ、農業と食に関する関心を高め、地産地消に理解を深めることを目的として実施しました。

調理体験では女性部の指導の下、夏野菜カレーを作りました。いみず産の食材を自ら調理し、味わうことで、地元産の食材に魅力を感じていました。



③ 市内の小学5、6年生18名を対象に、5月に田植えした稲の収穫を通じて農作業を身近に感じてもらうことを目的として実施しました。

米作り、稲刈りについて説明を受けた後、稲刈り体験、稲を干す体験をしました。

作業終了後は、JAいみず野女性部の指導のもと、それぞれが好きな具材を入れておにぎりを握って食べることで、収穫の喜びを感じることができました。



食育関連事業取組状況記入票

課名 観光まちづくり課

事業名	2023 朝どれ海鮮マルシェ in 新湊漁港	計画上の 分類番号	Ⅲ-7-④
実施時期	令和5年10月22日	実施主体	新湊カニかに海鮮白えび まつり実行委員会
取組内容に該当 する 食育ピクトグ ラム (複数選択可)	 <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>		

【取組内容（目的・内容・結果等）

2023 朝どれ海鮮マルシェ in 新湊漁港内において、射水市の食（射水市産の鮮魚）に対する関心を高めるとともに、漁業者との交流・職業体験を目的に、以下の2企画を実施した。

①お魚ふれあい水槽

ヒラメ稚魚30匹、クロダイ稚魚100匹、キジハタ稚魚200匹を用意し、子供を対象にした稚魚のつかみ取りを実施した。

②誰でも参加できるミニ競り

鮮魚の盛り合わせを8箱用意し、来場者を対象に競りを実施した。

お魚ふれあい水槽については、予定していたよりも早く用意した稚魚がすべて無くなるなど、いずれの企画も大変好評で、多くの方にご参加いただいたこともあり、当初の目的は達成することができた。

食育関連事業取組状況記入票

課名 環境課

事業名	フードドライブ	計画上の 分類番号	Ⅲ-9-①
実施時期	5月、9月	実施主体	市（環境課）、射水市社会 福祉協議会
取組内容に該当 する 食育ピクトグ ラム (複数選択可)			

【取組内容（目的・内容・結果等）】

本来、食べられるのにかわらぬ捨てられてしまう『食品ロス』をなくすため、家庭で使いきれないなどして余った食品を募り、それを必要としている福祉施設や団体に寄付する活動としてフードドライブを実施した。

5月には、アルビス株式会社と締結している包括連携協定に基づき実施する取組として、「アルビスリレーフードドライブ」をアルビス株式会社、富山県と連携し開催した。9月には、「市環境とくらしフェア」にて開催した。

第1回

日時：令和5年5月19日（金）～21日（日）の3日間

場所：アルビス大島店 コミュニティスペース

回収量：751品（130.8kg）

第2回

日時：令和5年9月24日（日）

場所：クリーンピア射水・ミライクル館

回収量：515品（79.1kg）

